

【自分を見つめる】

学校に寄せられる苦情の一つに、電車内で子どもたちのランドセルが体に当たって困るというものがあります。自分の体と同じような大きさの物体を背負っていることを子どもはつい忘れがちです。毎日背中にランドセルがあるので、すっかり体の一部になっているような感じなのでしょう。

自分の体のことだけで精一杯な子どもたちが、背中にある大きなランドセルが他の乗客の迷惑になっていることに気づくことは結構難しいことだと思います。しかし、そうばかりも言っていただけません。

子どもの遊びにかくれんぼというのがあります。校長室でも、ときどき子どもが会議用テーブルや私の机の横に隠れて遊ぶ姿が見られます。そんなとき、上手に隠れる子もいれば、足やお尻が見えてしまうような隠れ方をしている子もいます。もちろん、たまたま隠れる場所が狭いということもあるのかもしれませんが、こういうところでも子どもの成長の段階を窺い知ることができます。つまり、自分に気づく、自分を見つめるということの初歩の段階がこういうところで見られるのではないかということなのです。

教員が教室で子どもたちに「電車の中でのマナーに気をつけましょう」と具体例を出しながら声かけをすることがしばしばありますが、同時に、自分に気づく、自分を見つめるということができるようになるような指導を学校、家庭で行うことが大切なのだろうと考えます。

【お弁当ありがとう】

毎日子どもたちが持ってくるお弁当。保護者の皆さんは朝早く起きて準備をされていることでしょう。そんなときに皆さんはどんなことを思いながら毎日お弁当作りをされているのかなと思うことがあります。

12月7日の朝日新聞の投書に、自分の娘さんから「6年間、いやもっと長い間、ありがとう。たくさんパワーもらったよ。おかげで文句言ったりして、ごめんね。大学行っても時々よろしくね。それから・・・孫にもおばあちゃん弁当作ってやってね」という手紙をもらったというものがありました。その母親は、毎朝心のメッセージをお弁当に詰めたということでした。このように、きっと皆さんからのメッセージもちゃんと子どもたちに伝わっていることでしょう。

さて、5年生の子どもたちが国語の授業で学校のことを調べているようで、私のところにも何人が質問に来ました。私のマル秘情報を教えてほしいという子もいましたが、まあ伝えてもよい範囲で話しました。そんな中に、「この学校では給食ではなくてどうしてお弁当なのですか？」という質問がありました。子どもたちには経験したことのない給食にも少し興味があるようでしたが、それでも毎日作っていただくお弁当はうれしいと思っているようでした。

【来年度のカリキュラムについて】

平成23年度からの新学習指導要領の実施にあたり、平成21年度からはそのための移行期間となります。皆さんもご存知と思いますが、これまでの「ゆとり教育」と言われた教育のあり方を改めることが大きなテーマとなっていると思われます。教科によっては授業時数が増加し、低学年でも、1日の授業時間数を6時間にしなければならないことになりそうです。桐光学園小学校では、全学年での英語学習、高学年でのクラブ活動などに少しではありますが時間数の面でも特徴を持たせていますが、それを維持しながらとなるとどうしても全体の授業時数を増やさなければならなくなります。また、1時間の授業時間については、現在の日課表による生活が子どもたちの安定につながっていると考えますので、多少の工夫は必要ですが現状をなんとか維持するつもりです。

【父親の参加がありがたい】

先日のもちつき会は、役員そして委員の皆さんのお力で子どもたちにとって楽しい行事となりました。ご協力に感謝申し上げます。また、例年より多くのお父様方に子どもたちのもちつきのお世話をさせていただきました。一緒に作業をさせていただいたりお昼にはおもちをいただいたりしながら、お父様方もこうやって学校行事に参加しながら、お子さんたちと一緒に時間を楽しみたいのだろうなという思いを強く持ちました。しかしながら、お母様方の代わりに務めることはできないでしょうから、まずは無理なくそして楽しめる形で学校にお越しいただくことはできないかと考えました。そこで、新年にお父様方によるバレーボール大会を行ってはどうかと思いつきました。学年ごとにチームを作り対抗戦を行うなんてどうでしょう。もちろん、試合のない時間には図書コーナーあたりでお父様方の交流会も同時進行で行いたいです。お子さん、お母様方に応援していただきながら、お父様方が楽しくバレーボールに取り組む姿を想像すると、なんだかワクワクしてきます。バレーボールと言っても、いきなりでは大変だと思いますので、ボールは少し柔らかめのものを使用するつもりです。

詳細については、年明けの早い段階にお知らせいたしますので、是非多くのお父様方のご参加をお願いいたします。